

# わかば

## 会報わかば 82号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会  
一般社団法人ワカバ会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-46

電話 03-3451-0227 FAX 03-3452-4590

時間：午前10時～午後4時 休日：金曜・土曜・日曜・祝祭日

E-mail / t-mita@wakaba-kai.org

HP / http://www.wakaba-kai.org/



品川駅高輪口歩道橋より臨んだ会場  
SHINAGAWA GOOS

## ワカバ会創立90周年記念総会・祝賀会ご案内

日 時：平成30年6月3日(日) 11時から(受付開始 10:30)

会 場：TKPガーデンシティ品川ボールルーム

品川駅正面 高輪口徒歩3分 SHINAGAWA GOOS 1階(旧ホテルパシフィック東京)  
(東京都港区高輪3-13-3 TEL 03-5449-7300)

総会議題：平成29年度事業報告／決算報告

平成30年度事業計画／予算報告

懇 親 会：☆着席形式でお料理とお飲物(ソフトドリンクとアルコール)をお楽しみください

☆豪華景品の福引大会を行います

☆ホームカミングデー該当学年(2ページ参照)の方には集合写真を進呈します

記念イベント 1. 同窓生と現役生による混声4部合唱(別紙にて団員募集)

2. 三田フィルハーモニーオーケストラによるクラリネット五重奏

3. ロープスキッピング演技(三田69-1 柴田恵理)

会 費：7,000円(平成30年3月卒業の新入会員は2,000円)

◆ご出席の方は同封のハガキにてお申し込みの上、下記銀行又は郵便局へお振込み下さい  
振込手数料は各自で負担下さい

※\*\*\*\*\*

銀行振込：三菱東京UFJ銀行 田町支店

普通預金 口座番号 4248089 口座名 一般社団法人ワカバ会

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキョウ)店

当座預金 口座番号 0132719 口座名 一般社団法人ワカバ会

郵便振込：口座番号 00150-1-132719 加入者名 一般社団法人ワカバ会

(郵便局に置いてある振込用紙をご利用ください)

※\*\*\*\*\*

◆平成30年3月末日迄にご返送・お振込みをお願いします

◆お振込み後のキャンセル・返金は出来ませんのでご了承下さい

◆会場へのアクセスは同封のご案内をご覧ください

## 創立89年目の年に



ワカバ会会長 三輪田 真 (22-6)

秋が深まり、仕事や勉学、趣味などにご活躍の皆様も多いことと思います。

早いものでワカバ会が一般社団法人になってから4年半が経過しました。今年度の総会(5月21日開催)では役員改選が行われ、再任の役員も多いなか、少し若い世代の方にも役員として就任いただくことができました。会長、副会長は再任となりましたので、引き続き健全なワカバ会運営を続けていきたいと思えます。今年度は新たに、大田区鶴の木土地について有効活用を図るため、駐車場を休止してトランクルーム業者に賃貸することとしました。在校生支援のための奨学金制度も継続しております。また見学会等の企画行事については人気の企画も増えてきており、さらに充実を図ってまいります。

今年度はワカバ会創立から89年目ということで、来年計画している90周年記念式典・祝賀会や記念誌発行などの準備を進めております。記念式典・祝賀会については来年6月3日(日)に品川駅前のT

KPガーデンシティ品川(旧ホテルパシフィック東京)において、総会に引続いて開催する予定です。記念誌については、60周年記念誌以来30年間の空白がありますが、この間の歩みを振り返る記事や画像を集め、見やすいA4版冊子として発行する予定です。これらの準備にあたり多くの会員の皆様にご協力いただいておりますが、これから活動を開始する合唱団の企画や祝賀会での出し物などについても、さらに皆様のご協力をお願いしたいと思います。

これらをはじめとして同窓生の輪を広げる活動を展開してまいりますので、今年度も皆様の一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 「MITAESPA」のご報告



ワカバ会名誉会長 三田 高校 校長 笹 のぶえ

今年度、三田高校は、夏休業中に「MITAESPA」を実施しました。

触れて、自らの語学力を磨くための企画です。

「三田 English Summer Programs and Activities」の略です。三つのプログラムがあります。まず、10年来、後援会の支援を受けて継続してきた、福島のアリテイティブ・ヒルズでの一泊二日の英語研修、参加者約40名。次は、ISAのプログラムを三田高校用にアレンジして、校内で三日間、ネイティブ講師の下で、プレゼンテーションやデイベートに取り組むイングリッシュ・ワークショップ、参加者約15名。おしまいは、カナダBC州バーノン学校区での2週間の語学研修、参加者約15名。希望する生徒が、夏休みの期間を活用して、主体的にネイティブを相手に生の英語に

本校では、平成24年から海外修学旅行を開始し、2年生の全生徒が、韓国・マレーシア・台湾の国々の同世代の若者と英語を介したコミュニケーションの場を得てきました。この体験は、「読む・書く」はもちろん、「聞く・話す」の英語能力の重要性に気付かせるものでした。この4技能の英語力を更に伸長する機会として設けたのが「MITAESPA」です。生徒たちがこの企画を積極的に活用して、身に付けた力を、日々の学校生活で十分に発揮し、将来は、グローバル社会に羽ばたいてくれることを願っています。

## ホームカミングデーの皆様、ぜひ90周年記念総会・祝賀会へ!!

2018年6月3日(日)の90周年記念総会のホームカミングにあたるのは、昭和3年(第六1回生)、昭和13年(第六11回生)、昭和22年(第六21回生)、昭和23年(第六22回生)、昭和33年(三田10回生)、昭和43年(三田20回生)、昭和53年(三田30回生)、昭和63年(三田40回生)、平成10年(三田50回生)、平成20年(三田60回生)の各3月に卒業された方々です。該当年の方々には後日ご案内を送付いたします。

# ワカバ会創立90周年総会・祝賀会記念イベント!

2018年6月3日(日)の記念式典・祝賀会では下記記念イベントを企画しています。

## 現役生徒と卒業生がともに集う合唱団 Young Leaves!!

三田高校では合唱コンクールが年間行事の中の一大イベントとなっています。

1、2年生がクラス対抗でハイレベルな歌を競い合います。

また卒業生の皆さんの中にも、歌が大好きな方が多いのでは?プロの音楽家の方でなくても、趣味でコーラスをされていたり、カラオケで自慢の喉を披露したり。

そんな現役生と卒業生で混声4部の合唱団を結成し、ポップで楽しいハー

モニーを楽しみませんか?曲目は皆様に親しんでいただける曲を選びました。

詳細は別紙の「団員大募集!!」をご覧ください。参加希望の方は是非お申込ください。

企画・指導はワカバ会理事 内堀りえ子(三橋)さん(24-1)です。

記念イベントを盛り上げましょう!



## 三田フィルハーモニーオーケストラによるクラリネット五重奏

会報「わかば」ではおなじみの「三田フィル」ですが、あらためて少し紹介させていただきます。

高校で管弦楽部(発足当時は「室内楽部」)が部活として認められて約40年。ワカバ会100周年の際には50年という節目となります。

1989年、当時の音楽ご担当の三澤寿喜先生を中心に管弦楽部OB・OGが演奏活動を開始し、翌年三田高校OBオーケストラを結成。

第1回目演奏会場となった池上ルーテル教会は、100名近い聴衆で立ち見が出るほどの大盛況となりました。この演奏会を皮切りに、翌年より定期演奏会を年一回開催し、今年6月の演奏会で26回目をむかえました。

2001年より団名を「三田フィルハーモニーオーケストラ(通称三田フィル)」と改め、定期演奏会では団員がソリストを務めての協奏曲に取り組むなど、特色あるプログラム作りをしています。

80周年記念演奏会では、美智子皇后陛下の作られた「ねむの木の子守歌」の弦楽四重奏が好評を博しました。

今回式典では、管弦楽部創部当初より活動されていた河西格さん(34-2)、安間尚子さん(49-3)森本麻未さん(43-6)井口なつみさん(61-4)松尾裕子さん(43-1)によるクインテット、W.A.モーツァルト作曲の「クラリネット五重奏イ長調K581」から演奏していただきます。

編成は弦楽四重奏(ヴァイオリン2本、ヴィオラ1本、チェロ1本)にクラリネットを加えたもの。モーツァルトの友人、クラリネットの名手ア当日は、通常のクラリネット用にモーツァルトが1802年に編曲した楽譜に基づいたものを演奏していただきます。

(時間の都合等で演目変更がある場合がありますのでご了承ください。)



## ロープスキッピング演技披露

皆さん、ロープスキッピングという競技をご存じですか?競技縄跳びのことです。30秒、3分で何回駆け足跳びが跳べるかを競うスピード種目と約1分の音楽に合わせて様々な技を跳ぶフリースタイル種目があります。

過去の会報でもご紹介しましたが、今年卒業した柴田恵理さん(69-1)は、小学生の時から9年連続国際大会に出場し、優秀な成績を収めています。2017年アジア大会団体戦15歳以上男女混合の部では種目別1位で大会新記録を樹立しました。

そんな柴田さんが数々の技を披露していただきます。

- ★手を片足の下に交差させて左右交互行う技(オーサムアーニー)
- ★三重跳びの間に交差を入れた技(TJ)
- ★三重跳びをしながら回転する技(EK)
- ★逆立ちして跳ぶ技(ドンキー)
- ★縄跳びの持ち手の部分を放す技(リリース)

なんだか難しそうですね。三重跳びなんて、あまりの速さに縄が見えないのではないのでしょうか。

などと想像する前に是非、世界レベルの神業を実際にご覧ください。

柴田さんが中1の時の演技をYouTubeでご覧いただけます。

フリースタイルはこのような種目です。

<https://www.youtube.com/watch?v=MWekDULQwwA>



# ワカバ会行事のご案内

まだまだご参加いただけます

## NEW!! 日本銀行・貨幣博物館・東証Arrows見学

日本銀行耐震工事による見学内容縮小のため、東証Arrows見学を追加しました。

期日:2017年11月22日(水)9:40~15:50

集合:9:40 東京証券取引所(東証Arrows)西口見学者受付

東西線 茅場町駅(出口11) 徒歩5分

日比谷線 茅場町駅(出口7) 徒歩7分

都営浅草線 日本橋駅(出口D2) 徒歩5分

解散:15:50 日本銀行本店(日本橋室町)

見学コース:

10:00~11:00 東証Arrows

11:40~ 千疋屋総本店「デーメテル」(ランチ)

13:00~14:00 貨幣博物館・展示解説

14:45~15:45 日本銀行本店見学(ビデオ上映、店内見学)

会費:2,500円(昼食、保険料)

定員:14名

申込締切:2017年11月7日(火)

既に定員に達しておりますがキャンセル待ちでお受けしております。

担当:星川孝宜(25-4)

※移動は徒歩で行いますので歩きやすい履物でいらしてください。

※日本銀行見学には身分証の提示が必要となります。



## 第7回 ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」

期日:2018年1月12日(金) 11時開演

場所:浅草公会堂

東京メトロ銀座線・都営浅草線・東武鉄道

「浅草駅」徒歩5分

つくばエクスプレス「浅草駅」徒歩3分

演目:未定 お年玉(年始ご挨拶)

出演者(予定):尾上松也、中村歌昇、坂東巳之助、坂東新悟

中村種之助、中村米吉、

中村隼人

会費:ワカバ会特別価格 9,000円

(一等席観劇代 + お弁当)

\*通常価格 一等席 9,000円

申込締切:11月30日(水)

ご注意:締切日後のキャンセルは  
お受けできません。



平成29年1月  
新春浅草歌舞伎  
義経千本桜「吉野山」

☆申込は、ワカバ会事務局へ

TEL、FAX、メールにてお願いいたします。

各行事とも申込者には別途詳細通知を送付します。

## 緊急追加! 第7回 筑波宇宙センター見学会

好評につき緊急追加です。

三輪田会長の説明による展示館「スペースドーム」見学のあと、筑波宇宙センター内の見学コースに参加し、宇宙飛行士訓練施設等を見学します。

売店にて宇宙関連グッズの買い物もお楽しみください。

期日:2018年3月30日(金)

集合:10:15 現地集合

【交通手段例(2017年9月現在)】

・東京駅(9:00発)より高速バス

・秋葉原駅(8:48発)よりつくばエクスプレス

「つくば」駅下車後バスもしくはタクシー利用

解散:14:15頃つくば駅

会費:3,000円予定(見学科、昼食、飲み物、保険料他)

定員:20名 (先着順)

※写真つき身分証明書の提示が必要となります



## 第2回 あらかわ創造舞台芸術祭

予定されておりました公演が中止となりました。

参加者募集も中止といたします。

## 第25回 ワカバ会健康麻雀大会

期日:2018年4月18日(水)9:45~16:45(受付9時半より)

場所:六本木 たつみ(Tel 03-3401-9941)

港区六本木5-1-2 ニュー後藤ビル2F

大会講師:柴崎健司先生

会費:4,500円(会場費、昼食代、賞品、保険料他)

申込締切:2018年4月2日(月)必着

定員36名(満員になり次第締切)

申込先:ワカバ会事務局(03-3451-0227)

または中村左都子(7-2)(03-3481-0823)まで

脳の活性化、友人作りを目標にした知的室内ゲームです。尚、年1回の大会のほか月に1回、同好会の皆さんによる月例会も開いております。

1回の会費は2,500円です。(会場費1,800円、賞品ならびにおやつ代700円)

どうぞご参加ください。

### ワカバ会行事に参加して

#### 「あらかわ創造舞台芸術祭」を観て

28-3 間馬 淑恵(板垣)



撮影:海老江重光

三年程前から、テノール歌手の志田雄啓さん(46・1)が企画・構成を手掛けている「能とオペラのコラボレーション」の舞台を二度観てみたいと思っていた。今回念願かなって初めて「能×オペラ、隅田川」を観る事が出来た。

一部と二部は、一般の参加者を含めた能声楽それぞれの舞台である。どちらも1年近く練習を積んだ成果を示す、特別な舞台にたつ方の緊張感や熱意が伝わってきた。

三部は能の大作といわれている『隅田川』が取り上げられ、「能とオペラ」、「和と洋」という全く違う分野の二つがどのように混ざり合うのか、半信半疑で見始めた。しかしそんな懸念は必要なかった。能とオペラは見事に融合し、素晴らしいハーモニーを生み出している事に感動した。

是非、一度観てもらいたい舞台である。

(平成二十九年三月二十日実施)

#### 第5回「湘南散歩」(最終回) 湯河原

7-3 齋藤 節子(平田)

3月29日。窓外に燦めく春の海を見て湯河原に到着。参加者は20名です。



講師は中村實先生。最初に訪れたのは日本國激動の20世紀に大きな足跡を残された重光葵氏の記念館。帝大卒業後、外交官、外相、政治家として日中戦争、第二次世界大戦終戦、日ソ交渉、国連加盟等、氏の果たされた重責がビデオ、写真等で紹介されています。昼食後は、昭和11年の日本近代史上、未曾有のクーデター未遂事件「二・二六事件」の東京以外の現場「光風荘」。地元の老舗旅館別館で静養中の牧野伸顕伯爵が襲われ、叛乱青年将校に放火されたが、伯爵は脱出に成功。犯人は後日、自決します。最後は福泉寺。肩から上だけの釈迦像(首大佛)は徳川光友公の奉納です。

最終回の「湘南散歩」は戦前・戦後の昭和への感慨と共に、ソツと机に寄り添う重光氏の恩賜の義足が、深く心に残りました。

(平成二十九年三月二十九日実施)

#### 麻雀大会に参加して

20-ウ 内堀 坦子(渡辺)



ブービーになり、感想文を頼まれ、おどろいております。毎月の定例会は、休みなく出席しており楽しんでおります。第六卒では林さんと二人です。六本木まで通えるまで、参加したいと思っております。楽しい会ですので続けたいです。ブービーは、とりたくてもとれません。(ゴルフ、コントラクトブリッジも同じ)まあ、幸運だったと思っております。

これからも楽しく遊びたいと思っております。最後に、幹事さんには楽しい会場を作っていただき、感謝し御礼申し上げます。

(平成二十九年四月十九日実施)

#### エビスビール記念館見学会

14-1 鍵田 富有子(金子)

梅雨の時に真夏日の今日はビール到来日です。素敵な建物のギャラリーで、街の名前になったエビスビールが中瓶一本現在価格で三千円だった事、栓がコルクから試行錯誤で今の21の溝の王冠になった事、明治の後半にビールの需要が高まり、文豪夏目漱石の作品で『吾輩は猫である』、『二百十日』の下の話のくんだり等、若い頃からエビスビールの愛好家である私にとって、コミュニケーションステージです。三度目の泡を盛り上げ、泡3割液体7割のおいしいビールの黄金比のビールのおいしかった事。エビスビールは6種類発売していますが、早速飲んでない2種類を購入しました。絵柄に左右二匹の鯛を持つエビス様を巡り合うとお金が貯まるそうです。いまだお会いせずです。エピソードの多い企画



をして頂いた皆様に感謝と敬意を表します。有難うございました!!

(平成二十九年六月十六日実施)

### 筑波宇宙センターを見学して

41-6 宮本 史子(村上)

バレー部の大先輩である三輪田会長にお会いしたいという一心で参加した今回のプログラムは、会長の人柄、仕事への熱意を感じることでできるものでした。

会長がスペースドームを案内してくれ、人工衛星、ロケット、宇宙ステーションなど開発してきた過程を教えてくださいました。



そして、宇宙飛行士養成施設と「きぼう」の管制室を見学。最後は会長ご推薦の筑波を満喫できる筑波ハム自然味工房で

おいしいランチを頂き、日常の忙しさから解放された1日となりました。参加者は、第六高女の大先輩や、退職をされ余暇を楽しんでいる先輩など、歴史を感じる事ができる方々ばかりで、あらためて三田高の伝統と人材の豊かさを実感できました。このような機会を与えて下さった事務局の方に感謝申し上げます。

(平成二十九年七月二十八日実施)

### 宝塚なるものを

29-4 井坂 久美子(大間知)



一度見てみると、ワカバ会に申し込み、およそ四十五年前の同級生四人と共に、初めての東京宝塚劇場に出かけました。演目は、神の声を聞く巫女であった卑弥呼にまつわる「邪馬台国の風」とワインをテーマにするレビュー「サンテ」です。

何と言っても、刮目に値したのは、あの大階段を歌い踊りながら颯爽と駆け下りる男役の面々、そしてパリのムーランルージュさながらのカンカンとライオンダンスです。

創設以来百年以上経つ宝塚歌劇団ですが、戦前・戦後の長きにわたり、当時はまだ珍しかった欧米発祥のエンタテインメントを日本社会に提供、する実には華やかなあこがれの存在だったのであります。

数多の実力派スターを輩出してきたのもさぞやと思われる観劇でした。

(平成二十九年八月二十五日実施)

### 赤レンガ東京駅と

東京ステーションホテル見学会

31-4 内山 耕一

東京駅丸の内駅舎と一体となった東京ステーションホテル。築百余年の建造物に興味を持ちながらも普通に宿泊するには一寸敷居が高いなど思っていたところに今回のイベントツアーを知り、喜んで参加を決めました。

駅長(応接)室は創成期の東京駅の様子を窺わせる空間でした。中には荘厳な絵画や毛筆書、また



天皇・皇后が使用された玉座と呼ばれる椅子がおかれています。ここは全国の駅までの距離を測る起点だそうです。ホテルのスイートルームからは真正面に皇居に続く行幸通りを展望し、またドームサイドからは改札

を行き交う人々を眺めました。美味しいランチを堪能し、約3時間の短いながらも楽しい旅でした。

実はここでは書けない見学禁止の場所も訪れたのですが、それは次回皆さんも参加体験してのお楽しみです。

(平成二十九年九月十三日実施)

### 第六からの贈り物

第六高女時代から家庭科の授業で使われていたと思われる食器類が長年家庭科準備室に保管されていました。

テーブルマナーを学ぶための洋食器や各種カトラリー、そして和食器の数々……。新品同様の物、一クラスの数以上の数が用意された物も多数あります。「教育とは設備である、最高級の教材を生徒の数だけ」という第六高女の教育方針が伺えるどれも立派なものばかりです。

防災の点からもこれ以上家庭科準備室に保管することが難しいということで、ワカバ会でお預かりすることになりました。会報に掲載された写真はほんの一部ですが、ホームページにその他の写真を掲載しています。



# 第14回 同窓会ギャラリー



## 第14回同窓会ギャラリー出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

—三田高第62回白珠祭出展 2017.9.9(土)・10(日)—

(回順、敬称略)

笹 のぶえ	校長先生	油絵	片山 優子(中山)	19-2	洋裁
多治見 操	15-イ	刺繍、軸物	目代 美知子(友納)	19-5	陶芸
香河 郁世(田中)	4-4	セーター	渡部 道子(安川)	19-5	裂織りバッグ
栗原 ふみ子(森)	5-5	日本画	國島 節子	26-1	アクリル画
大塚 京子(木村)	6-1	書(川柳)	田澤 恵子(吉村)	26-1	シャドーボックス
井上 恵子(上辻)	6-5	日本画	小幡 則子(平田)	32-3	シャドーボックス
等々力 京(成松)	7-4	油絵	桔梗 宏孝	32-7	スケッチ
小粥 和子(安江)	8-6	シルクスクリーン	大平 玲子(児玉)	39-1	編物
宮下 順子(増子)	9-2	七宝焼きの絵	上山 恵(清川)	45-4	リボンレイ
佐々木 美代子(庄司)	9-3	折り紙			

# 私の近況

## 90才になる今も

### 第六精神そのままだに

201エ 西原 良子(大久保)

私が第六高女に入学したのは、戦前の昭和十五年でした。創立時の校長、丸山文作先生がおられて、第六らしいのびのびとした校風を味わう事が出来たのは、本当に幸せでした。

年二回の十里遠足、これは体力に合わせて四里、七里、十里と選びました。運動会は何と青山の国立競技場を借り切って、一周四百米のトラックを走り、体操、ダンスも思い切りいたしました。丁度紀元二千六百年の入学でしたから、「アイウエオ」五クラスの対抗レースで、各クラス十人ずつの選手五十人が、トラックを二千六百米走りまわりました。六周半です。ゴールは十人が一本のロープでまどめられてゴールイン。その達成感は今もよみがえります。夏の燕岳登山、上級生は槍ヶ岳と、今も歩く事が苦でないのは幸せに思います。



ご友人と 左が筆者

## 健康の有難さ

912 大迫 悦子(平野)

我が家から一キロ離れた大道(だいどう)小学校前で、偶然体操を終えた女性達と出合い、自強術(じきょうじゆつ)を始めた。三十一動作からなる中国伝来の自強術は、週一回二時間の練習で、休憩時間には指導者から人体のリンパや細胞等について学ぶ。小学校では年々少子化が進み、校舎の一部が一般に開放されている。例えば市民図書室で本を借りる。新刊本を始めとする長



編劇画―中国紀元前の殷周伝説や三国志等面白い本が沢山ある。

桜の咲く頃は、練習後仲間と逗子の披露山へ登ったり、龍華(げ)院の吊るし雛(びな)の展示を眺

める。梅雨時には校舎の裏庭の水車や池に、オレンジの胸に瑠璃色の背をしたカワセミが遊ぶ。秋にはガラス窓越しに森から飛んでくるアオサギやリスの姿を見つけてハッピーとする。

以前転んで背骨を痛めた事も忘れて、健康の有難さをかみしめている。

## 仕事と太極拳と

2足のワラジで時は過ぎ  
1916 鈴木 いづみ(林)



いつもの練習仲間と筆者前列中央

三田高校を卒業して50年(！)これまで編集という仕事で学び、遊び、趣味で始めた太極拳の指導も30年以上となり、いつも「2足のワラジ」を履いて、楽しい年月を過ごしてきました。

60歳を過ぎたら何かの形で社会にお返しをしたいかと思っていたらちょうどその頃、品川区武術太極拳連盟の副理事長を頼まれた。やってみると、これはまさに編集長の仕事と同じ。これまで培ったノウハウが役に立ちました。さすがにアタマもカラダも疲れ、そろそろ汐時かな〜と、この6月をもって副理事長は退任。

といつても太極拳は続く。65歳になつてからは神奈川県太極拳選手権大会に出場(剣部門で入賞だ！)、70歳までは出ようと思うこの頃である。(2足のワラジは、今や、すっかり大きな1足のワラジになりました。)

## 幸せを運ぶ「娘」と「息子」達

2914 小杉 義信

2000年から私達家族は、私の勤務校で学ぶ留学生のホスト・ファミリーを続けています。この原点は初めてゲストとして迎えた協定留学学校の先生との出会いです。先生は当時、小学校3年生、1年生の娘達を「この子達は日本にいる私の孫達です。」と抱き寄せ、頬にキスしてくださいました。私達もこの想いを受け継ぎ、ホスト・ファミリーを続けています。年2回、春と秋に留学生を我が家に迎えます。出会い、絆を深め、「家族」の思いを出を紡ぎます。それは時を経ても色あせることのない「宝物」です。母国に戻り、自分の夢に向かい頑張っている「娘」「息子」達の姿を見る時、私達は誇らしく思います。又、家庭を築いた「娘」「息子」達の幸せな姿を見る時、私達も幸せな気分になります。彼らは私達に幸せを運び続けてくれています。



留学生を迎えてホームパーティ 前列左端が筆者



### 世界自然遺産

#### 登録申請中の奄美より

39-4 高橋 恭子(田中)

私は現在、鹿児島県の奄美大島で暮らしています。三田高校卒業後は文学部に進学しメーカーに就職したものの、紆余曲折あり30歳を目前に医学部に学士編入する機会を得て精神科医になりました。僻地研修で訪れたのが縁で、地元のお年寄りの診療に従事して延べ10年ほどになりました。

子どもは、小学生から中学生までが一緒に校舎の地域密着型小規模校に通っており「追い込み漁」や米作りなどユニークな体験をしています。

また5年ほど前に設立された「奄美オーケストラ」に夫とともに入団。憧れであったチェロを始めました。スタートは楽譜の読み方から習う全くの初心者でしたが、今年地元を代表する世界的バイオリニストの久保陽子さんと協奏曲を演奏することになりました。自然豊かな島へ観光のついでに是非おいでください！



### こんにちは、保健師です

49-3 城間 月枝



鎌倉にて

私は特別区の保健師として勤務しています。

保健師は、地域の健康課題に対し、病気や障害の程度に関わらず住民全体を対象とし、個別から集団、環境作りと幅広く活動する公衆衛生の担い手です。とは言っても、公衆衛生の視点は失われつつあり、その概念さえも危ういと感じています。日頃から様々な相談者の話を聞いていると、寂しさや不安、経済的なことなど人の悩みはあまり大きく変わらないのだと思います。そんな毎日のリフレッシュはランニングです。定期的なマラソン大会に出たり、近年は里山にいつて走っています。

表題の「こんにちは、保健師です」とは家庭訪問のご挨拶です。地域に根差した身近に感じられる存在であり続けたいと思っています。

### 一生ものの趣味と友人

59-4 内田 雄貴

三田高校在学中に友人から誘われて始めたゲームの趣味に今でも熱中し、当時から想像もつかない程多くの友人に恵まれ楽しい生活を送っています。趣味で友人と知り合う一番良いことは、年齢・性別・職業時には国籍すら異なる人たちと出会い仲良くなれること。この趣味を通じなければ一生出会うことも話すこともなかったであろう友人が大勢おり、また社会人になったら増えないと言われがちな交友関係は、今でも広がり続けています。

去年友人達と観光兼大会に参加しイタリアに行きました。観光も良かったですが、何より外国の方達と試合出来たことを忘れることは無いでしょう。これからも人生を彩る大切な要素として、趣味を大事にしていきたいです。



右端が筆者

### 全力！大学生生活

69-1 徳竹 沙知子



後列左から6番目が筆者

三田高校を卒業して4ヶ月、ようやく大学に慣れてきました。千葉大学はとても広く、門から文学部棟まで徒歩10分という遠さに初めは驚きました(三田高校は芝公園駅から徒歩7分だったのに)。語らいの森という名の森があるなど、自然豊かなキャンパスです。

JCK(生協学生委員会)では、新入生歓迎行事の企画・留学生の支援・生協の店舗への協力・様々な屋台を出店する生協祭の開催などを行なっており、企画書の作成から部会での報告・審議まで全てを学生が運営している点で大学生らしさを感じています。忙しく充実した毎日は目まぐるしく、最近の息抜きは高校の友人に会うことです。新しい環境でそれぞれ頑張っている様子は良い刺激です。三田高校で一生の友達と出会えたことは私の自慢です。



### 90オククラス会

18エ 乾 康子(西郷)

私の入学当時はワカバ会の屋内プールの利用は学生優先で競泳選手は作らず、それでも競泳大会に出場する時は所属をワカバ会とし、練習には度々お茶の水のYWCAに行っていました。



又昭和初期から体育の教科書があり、実技の他に教室で講義もありました。もう内容は覚えてませんが、

歩く時は正常歩で一分間132歩?(だったと思いません?)

ますが)当時体育館には姿勢矯正器などというものもあり、姿勢正しく颯爽と歩行進は素晴らしかったと思います。毎年神宮競技場で行う運動会では最初の入場行進だけ観てお帰りになる方もあったそうです。

おかげさまで年をとっても腰痛も無く元気に過ごしています。

今年も5月18日に「18会イ組」の90才のクラス会を開催しました。

まだまだ元気な人は沢山いますが、地方在住だったり、ご主人が転んで骨折したり、年一度の健康診断とぶつかったりで来られなかった人もいました。

### 十八回生・古稀記念同期会

18-8 市瀬 茂子(山岡)



五月二十日品川のグラントプリンスホテル高輪で開催。国の内外からの同期生九十一名がまず別々に着席し、久闊を叙して乾杯の後、ブツと歓談を愉しみました。陽光溢れる庭園の青葉若葉を大きな窓ガラス越しに眺め

つつ、和気藹々、席を移り代わるたびに人と話の輪は広がり、歳月の隔たりも消えたかと思う所で終了となりました。互いの健康を祈って解散後、ホテルのロビー、庭園には名残を惜しむ姿が三々五々見受けられました。それぞれに年輪を刻んだ旧友の表情に、往時の面影がなつかしく蘇り、躍動するのを発見し、多分、自分自身も同様であったのではと、改めて同期会の醍醐味を嬉しく噛みしめた一日でした。



### 26回一年三組クラス会報告

26-7 野々村 隆



卒業後、着いた方も!

様々な道に進み、そこで体験した話を少数の会でじっくり聞けてあつという間の二時間半でした。

担任の西村幸三先生は欠席でしたが、87歳で御元気な近況を聞けました。

高校時代は音楽クラス、二次会はカラオケで青春時代の懐かしいフォークソングを楽しみました。「若過ぎるから」という歌詞に時代を感じながら楽しい三時間を過ごしました。

今後も定期的に開催しますので今回でられなかった方も是非参加を! 連絡先 野々村 nonomura@asahi.email.ne.jp

### 縁

6-5 中原 睦美(田中)

R子は北海道第二の大都市・旭川で生まれた。円い小さな瞳の可愛い女の子だった。一才を過ぎた頃、父母の転勤で東京に移って行き、その後は年賀状の家族写真でその成長ぶりを見ていた。

この春、母親からR子が高校を卒業してK大に進学したという便りをもたらした。返事に、私はK大のすぐ近くにある三田高の卒業生で、毎日K大の正門の前を通って通学していた旨を書いたところ、なんと、R子も三田高の卒業生で後輩であることが知らされた。全国に何万という高校のある中で、同じ母校の後輩にR子になったことに縁というものを感じさせられた。



バレーボール半世紀

143 竹内 弘道

13・14・15回生の男子OBチームで、港区実業団九人制トーナメントに出場した。1963年(昭和38)、東京オリンピック前年のことだ。これが「ワカバ会バレー部のスタート。以後OBたちが「コーチ」として現役に継続的にかかわっていくことになる。80年代からはわたしの居住地目黒区に団体登録し、区営体育館を時間借りして、毎年春に「実技十(夜の)懇親」の会を重ねてきた。

今年は4月30日(日)、都立大学駅近くの八雲体育館に13回生から35回生まで、74歳を筆頭に、男子12人・女子9人が集合。2時間たつぷりと「熟練の技」を競った。みんな結構やるんだぜ!?

昭和、平成そして新元号まで、三代にわたる活動の先には、二度目の東京オリンピックが控える。



三田フィルハーモニーオーケストラ  
第26回記念演奏会に出演して

3613 平野 千明

去る6月3日、初めて出演させて頂きました。

1984年に三田高を卒業、当時の音楽クラブは吹奏楽と女声コーラス、そして弦楽合奏の室内楽部のみでした。私自身は音楽の三澤寿喜先生の薫陶を受けコーラスの指揮手伝いをさせて頂いたのが良い思い出です。



奥 左から2人目

その後大学の管弦楽団でコントラバスを始めました。

大学卒業後も楽器は弾いていますが、他の

オーケストラで親しくなった河西格さん(34-2)や前島景子(吉野)さん(38-8)が三田高校卒であり三田フィルメンパーというご縁で今回出演させて頂く運びとなりました。

練習では卒業生も多く和気藹々とした中、指揮の後藤悠仁先生は音楽を知り尽くしたスペシャリスト!的確に音楽を造って下さったのは幸せな経験でした。

三田フィルでは弦楽器を中心にメンバー募集中です。是非一緒に素晴らしい体験を共有しましょう。

Information

◆初夢チャリティーコンサート

知的障がい者支援(「手をつなぐ育成会」、「にじのふね」)のチャリティーコンサートです。

今回は「ピーターと狼」を上演します。語りに音無美紀子さんをゲストとしてお迎えいたします。

日時:2018年1月7日(日) 開演予定 13時30分予定

会場:大田区民ホールアブリコ(J R 蒲田駅徒歩5分)

料金:SS席¥5,000(ペア席¥9,000)、S席¥4,000

A席¥3,000(自由席:前売り¥2,500)

問い合わせ:田中節子(宗近)(10-5) TEL03-3761-0980

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第27回定期演奏会

日時:2018年5月4日(祝)昼公演(予定)

会場:めぐろパーシモンホール(大ホール)

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1

曲目:ベートーベン交響曲第7番イ長調作品92 他

指揮:後藤 悠仁

(指揮者・ヴァイオリン奏者 日本フィルハーモニー交響楽団常務理事、東京音楽大学指揮科特別アドバイザー)

入場無料・全席自由(チケット不要)

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

発足から四半世紀の時が経ち、団員も20歳から50歳代まで幅広くになりました。支えて下さった皆様に感謝するとともに、ご来場を団員一同心からお待ちしております。

<メンバー募集中!>

高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<https://sites.google.com/site/mitaphilharmonic/>



◆大田区民オペラ合唱団2018年度公演

日時:2018年4月14日(土)18:00開演予定(17:30開場)

会場:大田区民プラザ大ホール(東急多摩川線下丸子駅前)

曲目:「戴冠ミサ」W.A.モーツァルト

《ランメルモールのルチア》G・ドニゼッティ(抜粋)

チケット:全席自由 ¥3,000 2018年1月29日(月)発売予定

【スタッフ】 総監督:山口 悠紀子(和田)(17-5)

指揮:辻 博之

演出:山口将太郎

ピアノ:木村裕平・井上めぐみ

合唱:大田区民オペラ合唱団

【出演者】 中江早希(ソプラノ)、鳥木弥生(アルト)、

新海康仁(テノール)、増原英也(バス) 他

【お問い合わせ】 山口悠紀子(和田)(17-5)

E-mail:cbc03293@nifty.com Tel&Fax :03-3757-3965

◆三田高28回生(51年3月卒)同期会のお知らせ

日時:2017年11月19日(日) 13:30-15:30

会場:東京プリンスホテル

〒105-8560 東京都港区芝公園3-3-1

会費:¥12,500(税込)

今年度、還暦となる節目です。ぜひご出席ください。

(発起人一同)

# 学校便り

## 29年度前半

副校長 奥谷 雅之

1年生は6月から7月にかけて国際交流体験活動として、「ミンダナオ子ども図書館」館長さんの講演を聞き、募金活動、英語紙芝居の作成、支援物資の仕分けなどを行いました。

2年生は、例年通り、鎌倉遠足、留学生が先生、国際理解講演会と続き、10月の台湾行きへとつながっていきます。これらと並行して、ホームプロジェクト、課題研究もあります。いろいろな行事も自分たちが運営の中、心になっていきます。2学期には3年次の選択科目も決めていかなければなりません。

3年生は言うまでもなく、卒業後の自己実現に向けた準備が本格化しています。

1学期のメインイベント体育祭は、実行委員による精力的な運営で熱気に溢れていました。

国際交流では、今年も台湾、カリフォルニア、シンガポールの高校生など多くのお客様をお迎えしています。国際理解委員・ユネスコ委員はもちろん、多くの生徒たちが交流活動の他、港ユネスコ訪問、JICA地球ひろば見学、UNHCR訪問など積極的に活動しています。

夏休みも部活動夏季合宿、プリティッシュ・ヒルズでの研修、イングリッシュ・ワークシヨップ、夏季講習に加え、今年度は学校推奨プログラムとして、カナダ・プリティッシュ・コロンビア州バーノンでのサマー・プログラムに15名が参加しました。9月には白珠祭。行事に、部活に、もちろん学習に一所懸命取り組む三田高生。今後とも応援よろしくお願ひいたします。

## ワカバ会

### 丸山記念奨学金

#### 10名に給付

一般社団法人ワカバ会の主要な公益事業である、三田高校在校生への奨学金給付は、6月の理事会で平成29年度の奨学生10名を決定した。7月に半年分(6万円)を本人に手渡した。今年度は20名の応募者があり、選考委員会では本人の応募理由、担任の先生の推薦文を審査、選考委員各自が採点して全体の高得点者から選ぶ方式を採用。その結果、1年生3名、2年生2名、3年生5名の計10名を奨学生に選んだ。今年もワカバ会会員から、奨学金用に指定された寄付が寄せられたため、当初予算より2名多い10名に給付できることになった。

## 理事会報告

## 総会報告

第1回(28・4・25 18時～19時15分)

各委員会報告、平成27年度決算、事業報告及び平成28年度予算案及び活動計画について、新監事候補者選任について、平成28年度総会について

第2回(28・6・22 18時～19時15分)

各委員会報告、奨学金応募者選考承認、90周年記念事業案

第3回(28・9・28 18時～20時20分)

各委員会報告、90周年記念事業案

第4回(28・11・15 18時～19時30分)

各委員会報告、90周年記念事業案について、駐車場のトラックルーム事業案について

第5回(29・1・25 17時30分～18時)

各委員会報告、90周年記念事業案について、駐車場のトラックルーム事業案について、平成29年度奨学金について、理事改選について

第6回(29・3・22 18時～20時30分)

各委員会報告、平成29年度予算及び活動計画について、90周年記念事業案について、トラックルーム会社との契約について、新理事候補者について

平成29年度ワカバ会総会は、5月21日(日)12時より13時まで母校体育館で開催された。

出席は、会員174名、客員7名。第六高女、三田高校両校の校歌斉唱、三輪田会長の挨拶、ワカバ会名誉会長笹のぶえ三田高校校長

祝辞の後、奥谷雅之副校長から学校報告があった。続いて議事に入り、平山理事から平成28年度事業報告と決算報告があり、杉本監事の監査報告の後、全会一致で承認、可決された。理事、監事改選にあ

たっては議長に一任され、理事、監事が選任された。さらに平山理事より平成29年度予算・事業計画について報告があった。

最後に米寿会員5名に花束を贈呈した。

なお、総会の議事録はワカバ会ホームページに掲載されている。

なお、総会の議事録はワカバ会ホームページに掲載されている。



# ホームカミングデーに参加して

2017 年 林 慶子(岩田)

「会報わかば」で、私たち20回生のホームカミングを知り、最後のチャンスかと思いい参加させていただきました。

二人の姉に続き、私が第六に入学したのは、戦争が始まった翌年でした。

高い飛び込み台から跳び降りたプール、遠泳、農園の芋掘り、学芸会での主役：けれど、楽しさが凝縮した女学校生活は、たった二年間でした。

三年生から学徒動員が始まり、私たちは大井町にある乾電池作りの町工場に動員されました。暗黒の底なし沼に沈んでいくような日々は敗戦で終わりましたが、長い長い一年半でした。

気付けば、八十八年の月日が立ち、過去は次第に曖昧になっていきますが、ホームカミングのおかげで、私の原点第六が鮮明に



浮び上り感 概無量です。ワカバ会の皆様の暖かい歓迎も嬉しく、心より御礼申し上げます。

# 委員会報告

## 総務委員会

本年度のワカバ会総会は、5月21日(日)、母校に同窓生が集い、無事終了した。

今年度も丸山奨学生の応募が多数あり、選考委員会にて長時間に亘り検討し決定した。

なお「駐車場経営」は本年7月末日で終了し、8月より安定確実な収入を得られる事業として、トラクタールーム事業者に土地賃賃を開始した。

委員長 鈴木美智子(9-13)

- 山口謙一郎(8-1)
- 内堀りえ子(24-1)
- 西上原節子(24-5)
- 平山 孔嗣(29-2)
- 佐藤 裕彦(29-3)
- 市来陽一郎(39-4)

## 会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の財務会計業務全般を担当しております。日頃、維持会費納入に際しましては格別のご協力いただきまして誠にありがとうございます。

入会金及び維持会費は土地賃賃収入と共に経営の柱となっております。運用収益の見込みない現状では会員の皆様の拠出による継続的な協力が不可欠でございます。経費の節約はもとより、会員のための事業をより充実させ、ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長 平山 孔嗣(29-2)

- 片山 優子(19-2)
- 上田みつ子(28-5)

## I-T委員会

事務局の会員名簿用のサーバーの移行を進行中です。インターネット等の外部ネットワークとは完全に独立したサーバーで個人情報保護のセキュリティを確立しています。

委員長 小針 淳(40-3)

- 田中 浩(32-5)
- 外ノ池祐太(45-1)

## 企画委員会

企画委員会では、毎年多様な行事を企画・実施しており、お陰様で幅広い層の会員の方から大好評をいただいております。

- ① 第24回健康麻雀大会 (4月19日実施)
- ② エビスビール記念館見学会 (6月16日実施)
- ③ リボンワークレッスン「ラフリーチャーム」(最少催行人数に満たず中止)
- ④ 第6回筑波宇宙センター見学会 (7月28日実施)
- ⑤ 第6回ワカバ会観劇会 宝塚歌劇花組 (8月25日実施)
- ⑥ 第14回同窓会ギョーラー 白珠祭出展 (9月9日・10日実施)
- ⑦ 第3回赤レンガ東京駅と東京ステーションホテル見学会 (9月13日実施)
- ⑧ 第2回オペラ鑑賞会 東京二期会 オペラ「蝶々夫人」(10月7日実施)

⑨ 第34回 親睦ゴルフ会 (10月19日実施予定)

⑩ 第12回お祭りとのふれあい 行田忍城と足袋蔵屋敷を散策 (11月1日実施予定)

⑪ 第5回東京国立近代美術館 タッチ&トーク (11月8日実施予定)

⑫ 日本銀行貨幣博物館見学 (11月22日実施予定)

⑬ 第3回オペラ鑑賞会 藤原歌劇団公演「ルチア」 (12月9日実施予定)

⑭ 第7回ワカバ会観劇会 新春浅草歌舞伎 (30年1月12日実施予定)

⑮ 第2回あらかわ創造舞台芸術祭 (公演中止) 来年度もどうぞ奮ってご参加ください。

## 広報委員会

広報誌わかば81号(春号)と82号(秋号)の発行を行いました。また、来年度春号より、広報誌のサイズがB5からA4に変わり、大きくなります。表紙の写真も公募いたしますのでよろしくお願いたします。

委員長 田中 浩(32-5)

- 田村 和子(10-5)
- 中村左都子(7-2)
- 宇野 修平(8-2)
- 星川 孝宜(25-4)
- 志田 雄啓(46-1)

## 平成28年度決算・平成29年度予算 自平成28年4月1日～至平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	平成28年度予算額	平成28年度決算額	平成29年度予算額
<b>収入の部</b>			
<b>1.財産運用収入</b>			
財 産 利 息 収 入	18,000	18,964	18,250
<b>2.会費・入金収入</b>			
入 会 金 収 入	1,465,000	1,465,000	1,375,000
維 持 会 費 収 入	7,600,000	7,588,000	7,600,000
<b>3.事業収入</b>			
総 会 費 収 入	400,000	416,000	400,000
商 品 売 上 収 入	300,000	351,378	300,000
駐 車 場 事 業 収 入	5,000,000	5,473,569	1,188,800
土 地 賃 貸 収 入			4,340,000
<b>4.寄付金収入</b>			
寄 付 金 収 入	240,000	568,789	240,000
<b>5.雑収入</b>			
雑 収 入	20,000	42,146	20,000
<b>6.繰入金収入</b>			
公益目的支出準備金繰入金収入	3,000,000	3,700,000	3,700,000
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>18,043,000</b>	<b>19,623,846</b>	<b>19,182,050</b>
前期繰越収支差額	1,060,002	1,060,002	2,197,700
<b>収入合計 (B)</b>	<b>19,103,002</b>	<b>20,683,848</b>	<b>21,379,750</b>
<b>支出の部</b>			
<b>1.事業費</b>			
総 報 会 行 費	1,350,000	1,406,080	1,400,000
会 報 発 行 費	5,000,000	4,918,839	5,000,000
行 年 記 事 業 費	300,000	213,780	300,000
周 年 記 念 事 業 費	200,000	21,617	600,000
商 品 学 企 画 費	120,000	199,000	150,000
奨 学 金 支 出 費	960,000	1,080,000	960,000
駐 車 場 事 業 費	3,000,000	2,878,543	1,200,000
土 地 賃 貸 直 接 事 業 費			1,200,000
給 与 交 手 当 費	2,730,000	3,414,672	2,845,920
旅 費 交 通 費	73,500	79,652	98,000
通 交 勤 費	402,500	507,479	490,000
消 耗 品 費	140,000	91,734	84,000
通 信 運 搬 費	126,000	151,760	112,000
印 刷 費	119,000	129,654	126,000
会 費 報 費	294,000	286,965	294,000
情 報 管 理 費	371,000	367,069	350,000
会 議 費	182,000	217,963	210,000
光 熱 費	47,600	39,922	42,000
公 租 公 課 費	16,100	7,000	14,000
公 租 公 課 費	133,000	108,369	84,000
<b>2.管理費</b>			
給 与 交 手 当 費	1,170,000	1,463,431	1,219,680
旅 費 交 通 費	31,500	34,137	42,000
通 交 勤 費	172,500	217,491	210,000
消 耗 品 費	60,000	39,314	36,000
通 信 運 搬 費	54,000	65,040	48,000
印 刷 費	51,000	55,566	54,000
会 費 報 費	126,000	122,985	126,000
情 報 管 理 費	159,000	157,315	150,000
会 議 費	78,000	93,412	90,000
光 熱 費	20,400	17,110	18,000
公 租 公 課 費	6,900	3,000	6,000
公 租 公 課 費	57,000	46,444	36,000
渉 外 費		36,180	40,000
<b>3.固定資産取得支出</b>			
什 器 備 品 費	100,000	14,625	1,440,000
<b>4.目的預金積立支出</b>			
記 念 事 業 積 立 金 繰 入		0	0
<b>5.予備費支出</b>			
予 備 費	100,000	0	100,000
<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>17,751,000</b>	<b>18,486,148</b>	<b>19,175,600</b>
<b>当期収支差額 (A)－(C)</b>	<b>292,000</b>	<b>1,137,698</b>	<b>6,450</b>
<b>当期繰越収支差額 (B)－(C)</b>	<b>1,352,002</b>	<b>2,197,700</b>	<b>2,204,150</b>

### ワカバ会役員紹介

5月21日の総会において理事18名と監事2名が承認されました。

会 長	三輪田 真 (22-6)	理事(再任)	小野 紘 一 (8-3)	理事(新任)	市來 陽一郎 (39-4)
副 会 長	西上原 節子 (24-5)		鈴木 美智子 (9-3)		外ノ池 祐太 (45-1)
	平山 孔嗣 (29-2)		田村 和子 (10-5)		志田 雄啓 (46-1)
理事(再任)	中村 左都子 (7-2)		内堀 りえ子 (24-1)	監事(再任)	杉本 賢司 (26-4)
	山口 謙一郎 (8-1)		星川 孝宜 (25-4)	監事(新任)	篠川 徹太郎 (34-8)
	宇野 修平 (8-2)		上田 みつ子 (28-5)	退任理事	桐生 郁子 (4-1)
			佐藤 裕彦 (29-3)	退任監事	田中 基博 (46-2)
			田中 浩 (32-5)		
			小針 淳 (40-3)		



### 花房央子さんを偲ぶ会

11-5 中谷 文子(服部)

長年、日本とドイツでソプラノ歌手として活躍された花房央子フェルトマンさん(高11-6)が、昨年7月ケルンで逝去され、今年8月、音楽部同期生を中心に有志が集まり、ざくろ銀座店で偲ぶ会を開きました。ベルリンからお嬢さんの真里子さんも出席、皆に愛された故人を偲びました。

央子さんは、東京芸術大卒業後、ケルン音楽大学で教会音楽を学ぶ傍ら、ドイツ国際放送で働きました。結婚後は、夫君とともに冬は日本で、他の季節はドイツで過ごされ、多くの方と親交を結びました。2008年秋に紀尾井ホールで行われたワカバ会80周年記念音楽会の独唱や、その後、東京でのリサイタルなどで、心に残る美しい歌声を披露しました。16年前に罹ったがんが再発し入院、真里子さんに「この16年間は私にとっておまけのような時、おまけを楽しめたのは、多くの友達の支えがあったから。感謝の気持ちでいっぱいです。」と語られたという。心からご冥福をお祈り申しあげます。

(敬称略)

### 追 悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

卒業回・組		逝去年月	卒業回・組		逝去年月
依田 好雄	旧職	29. 5	山本 信子 (宗)	1-1	25. 7
大河原 静江	旧職	29. 1	高橋 泰子 (沢田)	2-1	29. 5
吉本 國祥	旧職	29. 5	井上 澄子 (芹沢)	2-2	29. 2
増田 茂	旧職	29. 1	加藤 倫子	2-3	29. 1
谷山 博志	旧職	28. 6	石塚 昌子 (藤原)	3-3	29. 7
佐野 寛一	旧職	29. 1	山本 満代	3-3	28.12
<第六>			堀内 照子 (永井)	3-7	29. 3
藤田 泰代 (前原)	2-E	28.11	鈴木 允子 (中島)	4-1	28.10
石井 静子 (高橋)	4-I	28. 8	伊藤 澄江 (樋口)	5-2	28. 7
正木 八重子 (鈴木)	5-I	29. 5	久保 野江 (蔭山)	5-4	29. 2
田崎 郁子 (田崎)	7-E	29. 7	安倍 文子	5-7	29. 1
寺川 薫 (白井)	8-I	28.12	赤城 美栄子 (岸本)	6-2	28. 9
米久保 優 (中沢)	8-U	29. 5	小沢 道子 (酒井)	6-4	29. 4
吉江 幸子 (吉江)	9-E	29. 3	山川 佳子 (秋谷)	6-7	29. 3
安藤 徹子 (熊崎)	10-U	不明	平野 和子 (石倉)	7-4	28. 4
多田 三千代 (牧田)	11-A	28. 9	田中 社司	7-7	29. 3
平塚 愛子 (田中)	11-オ	29. 3	石津 陽子 (中野)	7-7	29. 7
廣橋 愛子 (廣橋)	11-オ	29. 6	小野田 千代子	8-1	28.11
福武 栄子 (伍賀)	12-A	28.12	土井 純 (間野)	9-2	不明
浜相 智恵子 (南海)	12-U	29. 4	藤田 いと子 (新井)	11-1	29. 1
浜口 秀子 (仲井)	12-U	29. 1	中西 征男 (田中)	11-4	29. 1
城倉 武子 (池上)	12-E	28.12	花房feldman央子 (花房)	11-6	28. 7
三木 菊枝 (金子)	12-オ	29. 8	西澤 道子 (中山)	12-4	27. 7
田口 敏子 (高浜)	12-オ	29. 7	牧野 紀子	14-3	28. 7
坂口 順子 (竹内)	12-オ	29. 3	井上 れい子 (笹原)	19-2	28. 6
井上 靖子 (伊能)	13-I	29. 4	後藤 宣江 (佐野)	20-6	29. 4
			伊崎 康二	48-8	29. 1
今村 行子 (山田)	13-U	29. 2			
高橋 雪 (岡田)	13-E	29. 5			
真下 順子 (増田)	13-U	29. 5			
丹羽 静子 (阿部)	13-オ	27. 8			
田中 慶子 (印藤)	13-オ	28.12			
中井 知恵子 (江波戸)	15-U	29. 6			
宮入 キミエ (宮入)	16-A	28.11			
青木 千代子 (池上)	16-U	25. 1			
西川 瑤子 (辻)	16-U	29. 1			
佐藤 恵美子 (利光)	16-U	29. 5			
山本 滋子 (山田)	16-オ	28. 9			
津守 智子 (園山)	17-U	28.12			
正林 婦美 (大道)	17-E	29. 9			
川尻 津奈子 (堀井)	17-E	29. 4			
中原 京子 (持永)	17-E	29. 4			
橋本 良子 (橋本)	18-A	28. 5			
石垣 節子	18-I	29. 6			
大串 秀子 (山内)	18-U	29. 3			
上條 美代子 (原)	18-E	29. 4			
池田 信子 (小田部)	19-U	29. 2			
大江 幸子	19-オ	28. 6			
佐々木 清子 (赤塚)	21-A	28.10			
遠田 節子	21-I	28.12			
奥村 登美子 (室谷)	22-I	29. 7			
小西 友子 (吉田)	22-I	29. 1			
須田 京子 (前田)	22-E	28. 9			
川辺 郁代 (柴田)	23-5	28. 1			

### 御 寄 付 御 礼

- ♣ 第六16-オ 山本(山田)滋子様ご遺族様より 8,000円
  - ♣ 三田5-6 森谷誠二様より 6,000円
  - ♣ 三田18回生 同期会の皆様より 57,531円
  - ♣ 匿名希望の方より 4件 176,000円
- ……以上のご寄付をいただきました。奨学金はじめ会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

### 事務局だより

- ◆ クラス会、同期会で名簿・宛名ラベルが必要な場合は申込書を提出していただいたうえで幹事の方にのみ有料で提供しております。申込書は事務局でご用意しておりますがホームページからのダウンロードも可能です。名簿はクラス会、同期会目的にのみご使用いただき、各種勧誘活動にはご使用にならないようご注意ください。
- ◆ ワカバ会ホームページに簡単にアクセスできるようにQRコードを作成しました。スマホなどからお試ください。



### 編 集 後 記

♠ 今年度は、来年に迫ったワカバ会創立90周年に向けての記念事業の計画、作業を行い、またこれを宣伝すべく広報誌の編集も行ってきました。来年6月3日、品川で行います。世代を超えて卒業生の交流の場となればと期待しています。(T)

## 会報「わかば」がリニューアルします!!

～表紙の写真也大募集!～

来春発行の「83号」より、「わかば」が変わります!

過去にも、オールカラー化などモデルチェンジをしてみましたが、90周年という節目の年に大幅リニューアルを図ります。サイズをA4に拡大し、見やすい誌面作りを目指します。それに伴い封筒もビニール封筒に変わります。次号からは「いつもの緑の封筒」では届きませんのでご注意ください。



また、次号には90周年記念誌も同封いたします。お楽しみに!

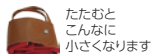
同時に表紙の写真を募集しています。ジャンルの規定は特にありません。趣味で写真を撮られている方、インスタをやられている方、画像をワカバ会までお送りください。掲載させていただく場合はご連絡いたします。

## ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話・FAX・E-mailにて、事務局まで



折りたたみトートバッグ  
全5色 各700円  
31×37×9cm  
(広げるとA4サイズ  
も入ります)



たたむと  
ごんなに  
小さくなります



バンダナ 各500円



ハローキティ根付  
650円  
(寄付込1,000円)



青紫 ワイン ピンク からし色 薄緑

タオルマフラー 各800円



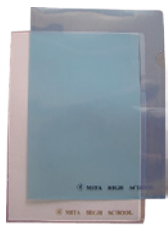
タオルポーチ 各500円



ミニタオルハンカチ 各350円



携帯ストラップ 300円



クリアファイル 各50円



レターセット、  
一筆箋  
各100円



折りたたみ傘  
各700円



ボールペン  
150円



3色4芯  
ボールペン  
150円